

# 明和学園短期大学基本情報の公開

令和2年5月更新

## I 明和学園短期大学の基本理念

- 1 建学の精神 : 進取
- 2 明和学園短期大学ディプロマ・ポリシー〈卒業認定・学位授与の方針〉  
2年間の学修で身に付けるべき資質・能力(学修成果の目標)
  - 1 日々健康で安全な生活を送る上で必要な知識・技能を身に付けるとともに、新たに生じた課題に立ち向かう力  
〈知識・技能、課題発見力、批判的思考力、課題解決力〉
  - 2 人間生活の根源である「食」にかかる問題を常に意識し、向上心を持って粘り強く取り組む力  
〈挑戦力、行動持続力、主体性〉
  - 3 社会の一員として、その発展のために他者と協調・協働しながら地域社会に貢献する上で必要なコミュニケーション力  
〈公共心、傾聴・発信力、人間関係形成力〉

## II 教育研究上の基礎的な情報

### 1 学科、専攻の名称及び教育研究上の目的

#### (1) 学 科 【生活学科】

幼児保育・教育と栄養に関わる専門的職業人を育成して、地域の人びと生活の発展に貢献する。

#### (2) 専 攻 【こども学専攻・栄養専攻】

①こども学専攻 教育・保育・福祉の専門家として、他者と協働しながら、地域社会に貢献する保育者を育成する。

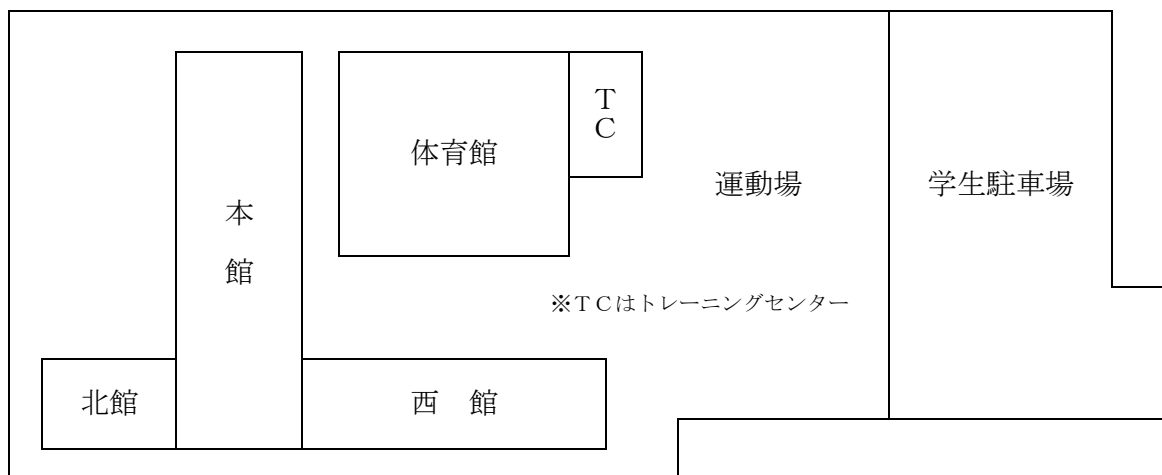
②栄養専攻 個に応じた栄養管理などの実践力を身に付けさせるなどプロフェSSIONALとして求められる資質・能力を育てる。

### 2 教員数(令和元年5月1日現在)

- (1) こども学専攻専任教員 11名 平均年齢58.9歳  
専任教員一人当たり学生数4.8人  
教授7名(男4、女3)  
准教授2名(男0、女2)  
講師2名(男0、女2)  
60代・9名、40代・1名、30代・1名
- (2) 栄養専攻専任教員 11名 平均年齢61.8歳  
専任教員一人当たり学生数7.0人  
教授8名(男5、女3)  
准教授3名(男0、女3)  
講師0名(男0、女0)  
60代・9名、50代・1名、40代・1名
- (3) 兼任教員 14名 専任教員と兼任教員の比率(専任1:兼任0.6)

### 3 校地・校舎等の施設その他学生の教育研究環境(令和2年5月1日現在)

- (1) 校地面積 16,261㎡  
 (2) 校舎面積 11,420㎡  
 (3) キャンパスの概要
- |            |                |                                      |
|------------|----------------|--------------------------------------|
| 本館         | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 5階建4,750㎡                            |
|            | 1階             | 事務室(受付窓口)、入試課・アドミッションオフィス、保健センター、図書館 |
|            | 2階             | 教務課、学生課、法人事務局、会議室、応接室、学生更衣室、その他      |
|            | 3階             | 講義室、食品加工実習室、食品学実験室、薬品保管室、栄養専攻教員室     |
|            | 4階             | 講義室、学生相談室、こども学専攻教員室、学生更衣室、法人事務局センター  |
|            | 5階             | 講義室、視聴覚室、保育実習室                       |
| 北館         | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 6階建2,385㎡                            |
|            | 1階             | 給食実習室(厨房)、給食実習食堂、食品庫                 |
|            | 2階             | 第1食物系実習室、第2食物系実習室                    |
|            | 3階             | 音楽リズム室、情報系実習室、情報系研究室                 |
|            | 4階             | 音楽室、器楽室、レッスン室、音楽研究室                  |
|            | 5階             | 記念講堂                                 |
| 西館         | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 4階建2,149㎡                            |
|            | 1階             | 第一図画工作室、図工準備室、心理学研究室(前橋こどものへや)、書庫    |
|            | 2階             | 研究室(教育、保育、食生活、公衆衛生、食物・栄養、食品科学、幼児教育)  |
|            | 3階             | キャリアサポートセンター、学生自習室、学生自治会室、同窓会室       |
|            | 4階             | 第二図画工作室、多目的ホール                       |
| 体育館        | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 1,135㎡                               |
| トレーニングセンター | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 160㎡                                 |
| 運動場        | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 6,603㎡                               |
| 学生駐車場      | 前橋市昭和町三丁目7番27号 | 100台駐車可能                             |
- (4) 図書館 幼児教育関係及び栄養関係を中心に約40,000冊を収蔵  
 (5) その他の施設  
 女子寮 前橋市昭和町三丁目4番15号 3階建844㎡  
 (6) 校地・校舎・運動施設等の配置図



#### 4 授業料、入学料その他大学が徴収する費用(令和2年度入学生)

##### (1) 初年度学納金

入学金	270,000円
授業料	600,000円
学園維持費	200,000円
設備整備費	60,000円
実験実習費	60,000円

##### (2) 課程費(2年分、1年次前期の履修登録時に納入)

こども学専攻	保育士課程費	30,000円
	幼稚園教諭課程費	30,000円
栄養専攻	栄養士課程費	30,000円
	栄養教諭課程費	30,000円

##### (3) その他の経費

###### ① こども学専攻

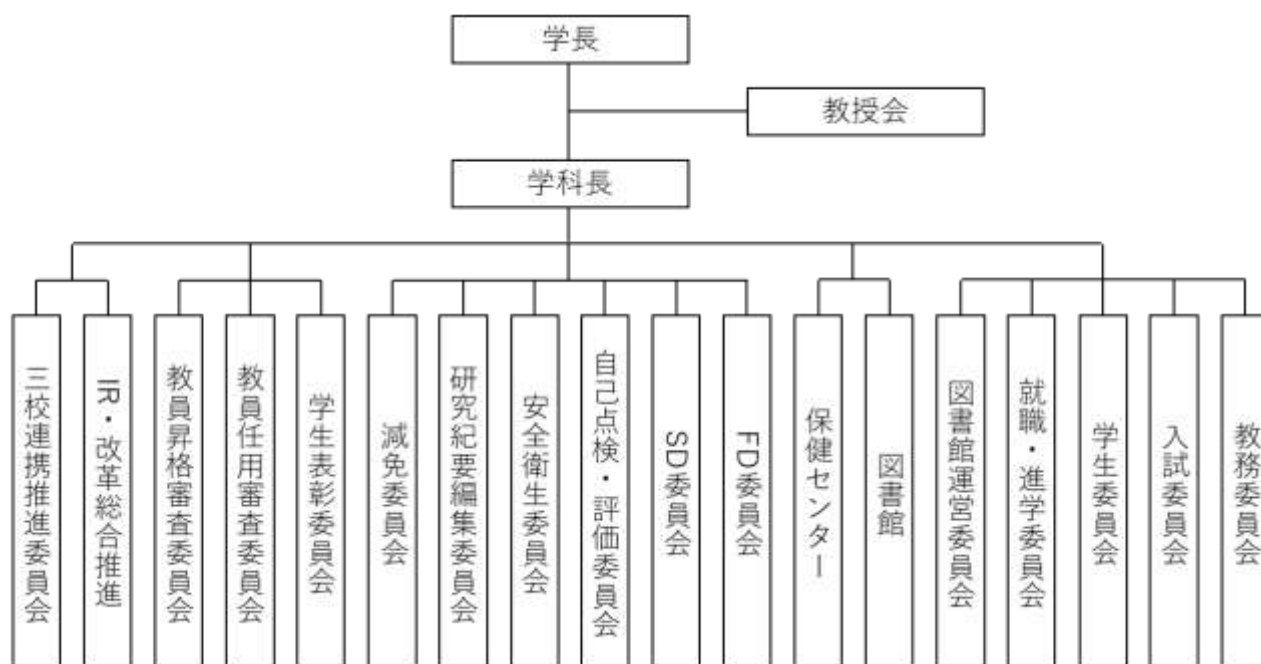
傷害保険料	2,430円
教育振興会費	12,000円
学生自治会費	1,000円
実習検査費	4,070円
教材費	18,820円

###### ② 栄養専攻

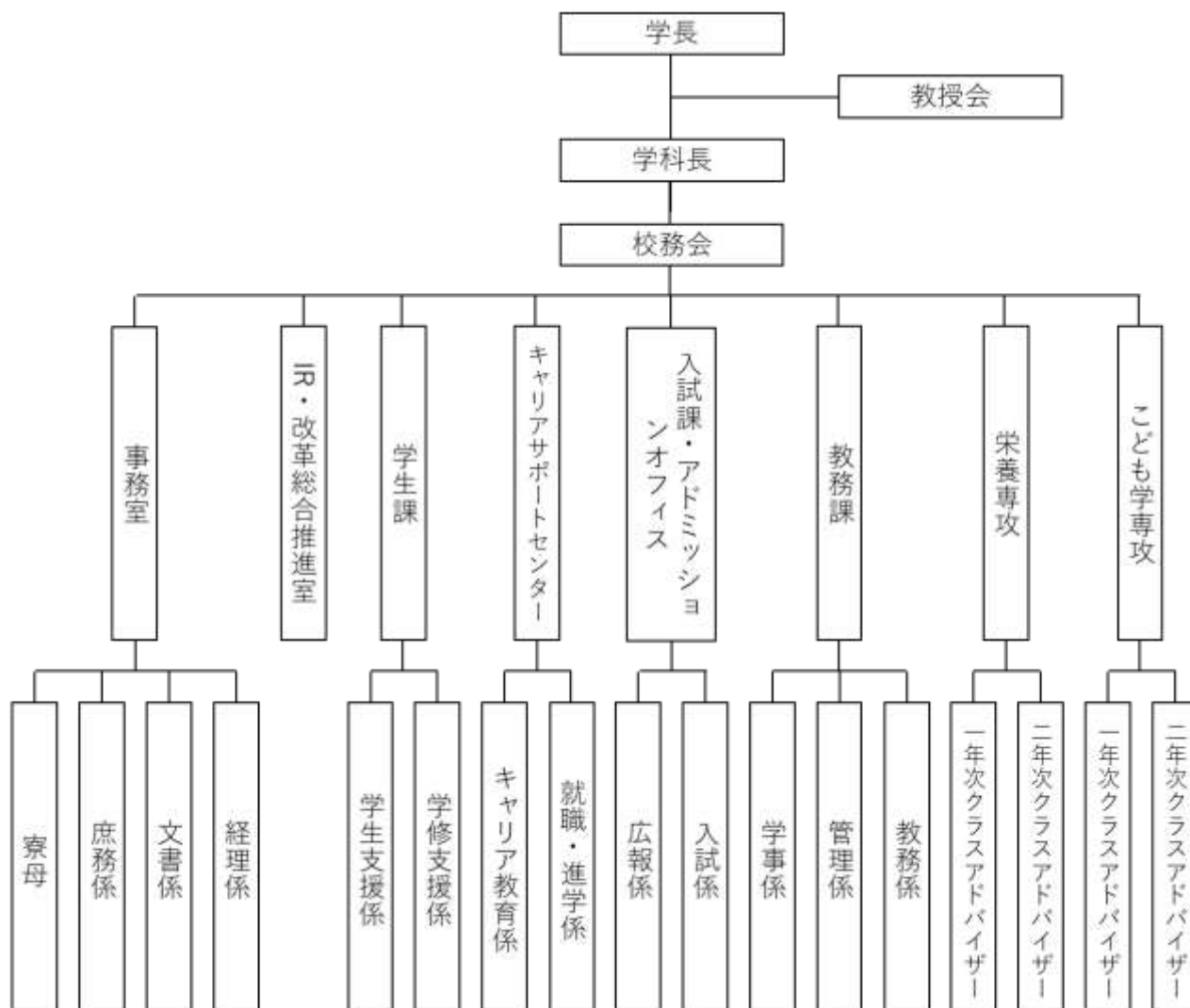
傷害保険料	2,430円
教育振興会費	12,000円
学生自治会費	1,000円
実習検査費	6,000円
教材費	74,970円

### Ⅲ 教員組織、運営組織、教員の教育・研究業績にかかわる基本情報

#### 1 明和学園短期大学の教員組織



## 2 明和学園短期大学の運営組織



### 3 教員の学位・資格及び教育研究業績

本学HPの「情報の公表」の「明和学園短期大学の教員情報」で公表しています。

## IV 入学及び在学生、進級・進路等にかかわる基本情報

### 1 入学者受入の方針、募集定員、収容定員、令和2年度の入学状況等

#### (1) アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)

本学では、「ディプロマ・ポリシー」、「カリキュラム・ポリシー」にかかげた教育を受けるための条件として、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度の他に以下の項目を有する人を求めます。

#### [こども学専攻が求める学生像]

保育士資格・幼稚園教諭免許を取得し、教育・保育・福祉分野で社会に貢献できる人。  
食と健康に関心を持ち、食育実践力を持つ保育者を目指す人。  
保育の専門的知識・技術を修得できる基礎学力を身に付けている人。

基礎的なコミュニケーション力を持ち、多様な価値観を受け入れ、柔軟に考えることができる人。

**[栄養専攻が求める学生像]**

食生活と栄養の関わりに関心を持ち、専門的な知識・技術・実践力を身に付け、栄養士免許の取得を目指す人。

食育の専門家として、将来職務上で関わる人々が安全な食と健康な食生活に関心を持って暮らせるようリードできる力を身に付けたいと考えている人。

栄養学をはじめとした専門科目を学ぶための基礎として、生物や化学、数学の基礎学力を身に付けている人。

食育や栄養指導にあたって、対象者の方と質の高いコミュニケーションを実現する基礎として、多様な価値観を受け入れ、柔軟に考えることのできる人。

(2) 入学者選抜の基本方針 こども学専攻・栄養専攻共通

- すべての入試形態・区分で、調査書、志望理由書及び活動報告書(志願者本人が記載)を出願書類とします。成績の他、資格・検定等の成績及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、合否判定に用います。
- 推薦型選抜、総合型選抜、特別入学者選抜では、面接(総合型選抜では面談)を実施します。保育者や栄養士への適性、目的意識、表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、合否判定に用います。
- 推薦型選抜、総合型選抜、特別入学者選抜の面接(総合型選抜では面談)の時間内に、口頭試問を実施します。口頭試問は、履修教科・科目に応じた内容での発問を行い、本学での学修に必要と考えられる基礎学力の状況を把握します。また、その活用としての「思考力・判断力・表現力」を評価し、合否判定に用います。
- 総合型選抜では課題を課します。調査書と合せて、本学での学修に必要と考えられる基礎学力の状況を把握します。また、その活用としての批判的思考力、課題解決力、表現力及び主体性を持って多様な人々と協調・協働して学ぶ態度を評価し、合否判定に用います。
- 一般型選抜の小論文試験では、教科・科目横断型の総合問題を出題します。これは、本学での学修に必要と考えられる基礎学力の状況把握と、その活用としての課題発見力、批判的思考力、課題解決力、挑戦力、主体性、表現力を評価し、合否判定に用います。
- 一般入学型選抜において実施される英語、国語の教科試験では、記述式問題を出題します。「思考力・判断力・表現力」を評価するためです。

(3) 募集定員と収容定員

専攻	募集定員	収容定員	収容定員の合計
こども学専攻	50名	100名	200名
栄養専攻	50名	100名	

(4) 令和2年度の入学状況(令和2年4月1日現在)

専攻		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	専攻合計
こども学専攻	男	3名	3名	3名	3名	34名
	女	31名	31名	31名	31名	
栄養専攻	男	5名	5名	5名	5名	42名
	女	44名	44名	39名	37名	
合計		83名	83名	78名	76名	

(5) 平成28年度から平成30年度の入学者数と卒業者数(学位授与数)

入学年度	専攻	入学者数	卒業者数	2年間退学者数	2年間退学率
平成28年度	こども学専攻	47名	44名	3名	6.8%
	栄養専攻	37名	35名	2名	5.7%
平成29年度	こども学専攻	39名	36名	3名	8.3%
	栄養専攻	35名	34名	1名	2.9%

平成30年度	こども学専攻	35名	32名	3名	8.6%
	栄養専攻	47名	43名	4名	8.5%

## 2 令和元年度卒業・進級、進路結果及び退学等の状況(令和2年3月末日現在)

専攻・学年	令和元年 4月在籍数	卒業数	就職者数 (専門分野の就職)	進学者数	退学者数	留年者数
こども学専攻2年次	34名	31名	29名 (28名)	0	2名	1名
栄養専攻2年次	43名	43名	36名 (34名)	4名	0	0
専攻・学年	令和元年 4月在籍数	進級数	/	/	退学者数	留年者数
こども学専攻1年次	20名	18名			1名	1名
栄養専攻1年次	36名	35名			1名	0

\*進路等に係る資料は、「Ⅶ 学修成果にかかわる情報」に掲載しています。

## 3 令和2年度在学生数(令和2年5月1日現在)

専攻	1年		2年		専攻合計		定員充足率	社会人学生	留学生等
	男	女	男	女	男	女			
こども学専攻	3名	1名	4名	53名	65.0%		0		
	31名	18名	49名	77名					
栄養専攻	5名	3名	8名	77名					
	37名	32名	69名						
合計	76名	54名	130名			含、海外派遣			

## V 学生の修学にかかわる基本情報

### 1 学修の評価及び卒業、資格・免許取得にかかわる基準

#### (1) 学修の評価の基準

- ① 授業科目の単位を認定するため、履修状況の評価する。評価は、定期試験、レポート課題、実技、作品提出に授業態度などを加味して行う。
- ② 上記①によって判定された成績は、S、A、B、C、Dの5段階に評価する。
- ③ 成績100点～95点を評価S、94点～85点を評価A、84点～70点を評価B、69点～60点を評価C、59点～0点を評価Dとし、評価Dは不合格として単位修得を認めない。

#### (2) 卒業認定の基準

- ① 本学に2年以上在学し、学則別表第1の1(こども学専攻教育課程)又は第1の2(栄養専攻教育課程)に定められた授業科目を履修して62単位以上を修得した者には卒業を認定する。
- ② 他の短期大学又は大学において修得した単位を、30単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修によって修得したものとみなし、上記①の卒業認定単位に算入することができる。外国の短期大学又は大学において修得した単位もこれに準じる。
- ③ 他の短期大学又は大学以外の教育施設等における学修については、本学における履修とみなして30単位を超えない範囲で単位を与え、上記①の卒業認定単位に算入することができる。

きる。

- ④ 本学入学以前に在籍した短期大学又は大学において修得した単位については、本学における授業科目の履修によって修得したものとみなし、上記①の卒業認定単位に算入することができる。
- ⑤ 上記④において本学における履修とみなすものと上記②の単位の合計は30単位を超えないものとする。
- ⑥ 上記④において本学における履修とみなすものと、外国の短期大学又は大学において修得した単位を合算する場合は45単位を超えないものとする。
- ⑦ 1年次の「現代社会と食」「基礎ゼミ」及び2年次の「卒業研究」を卒業必修科目とする。

(3) 資格・免許の取得に必要な単位数

こども学専攻      保育士資格取得(72単位)  
                         幼稚園教諭二種免許取得(84単位)  
                         保育士資格・幼稚園教諭二種免許重複取得(94単位)

栄養専攻          栄養士免許取得(68単位)  
                         栄養士免許・栄養教諭二種免許重複取得(92単位)  
                         ※栄養教諭二種免許は栄養士免許を基礎資格とするので、栄養教諭二種免許のみの取得はできない。

2 教育上の目的に応じて学生が修得すべき知識及び能力にかかわる情報

Iの2 明和学園短期大学ディプロマ・ポリシーを参照。

3 カリキュラム・ポリシー、授業科目、履修方法及び年間授業計画等

授業科目、履修方法及び年間授業計画は、本学HPの「情報の公表」で公表しています。

<カリキュラム・ポリシー>

資質・能力を育成する教育の柱（教育課程編成・実施の方針）

- 1 本学は、人間生活の根源である「食」を共通のテーマとし、1年次で「現代社会と食」、2年次で「卒業研究」を必修科目とし、合わせて、本学での学修や生活の基盤づくりのための科目「基礎ゼミ」を1年次の必修とする。
- 2 学生は、1年次の「基礎ゼミ」では問題解決のためのスキルを学修の過程（課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・表現）において学ぶとともに、併行して専門教育・教養教育・教職の科目における講義・実習・実験を通じて育てるディプロマ・ポリシーに示す資質・能力を相互に関連させ、振り返りを行うことでそれぞれの力を高める。
- 3 学生は、1年次の学修を通じて、気付いたり、疑問に思ったりしたことの中から、2年次の「卒業研究」の課題を明確化し、その解決策を自ら立て、探究する。
- 4 学生は、2年次で履修する科目の内容を総合的・統合的に結びつける取組と、「卒業研究」の取組とを相互に補完させ、ディプロマ・ポリシーに示す資質・能力に加えて、能動性、思考力、判断力、表現力などを高める。
- 5 「基礎ゼミ」「現代社会と食」「卒業研究」の成果が認定され、これを含めて62単位以上を修得した者は、本学園の建学の精神、教育理念、教育目標で示す力を身に付けたものとし、学位を授与する。

合わせて学生は、本学の学修を通じて、資格取得（保育士、幼稚園教諭、栄養士、栄養教

論)に必要な授業科目の履修・単位修得するとともに、社会人・職業人としての資質・能力を育成する。

- 6 こども学専攻では、教育課程の全体を通して、保育に関する専門的知識・技能と論理的思考力、判断力、表現力の往還を図りながら、保育者として不易とされる資質・能力に加え、時代の変化やキャリアステージに応じて求められる資質・能力を生涯にわたり高めていくことのできる力の基礎を身に付けさせる。これにより、教育・保育・福祉の専門家として、他者と協働しながら、地域社会に貢献する保育者を育成する。
- 7 栄養専攻では「栄養・食を通じて、人々の健康と幸福に貢献する」栄養士を育成するため、授業で修得した「栄養学」の知識・技能を活用し、実験・実習等により、それらの定着・深化を図る。その学修過程でコミュニケーション力を培い、連携と協働の中で、個に応じた栄養管理などの実践力を身に付けさせるなど、プロフェッショナルとして求められる資質・能力を育てる。

#### 4 カリキュラム・マップ

カリキュラム・マップは、本学HPの「情報の公表」で公表しています。

### VI 学生の修学、進路選択及び心身の健康等にかかわる支援

#### 1 修学に対する支援

##### (1) 入学前の支援

- ① 学前課題への学習効果をより高めるために、令和2年12月までの合格者に対し、出身高等学校と連携を図り、入学前課題学習計画書を課している。
- ② こども学専攻では保育に関わる課題、ピアノ練習課題、栄養専攻では栄養に関わる課題や栄養士に関する調べ学習を全員に課し、希望者には個別に指導を行う。
- ③ 3月下旬に、こども学、栄養、両専攻の入学予定者を全員招集して指導機会を設ける。
  - ア. こども学専攻はピアノの個人指導を行う。
  - イ. 栄養専攻は化学の課題と栄養士に関する調べ学習の援助的指導を行う。
  - ウ. 専攻ごとの指導、両専攻の入学予定者と在学生との合同懇談会を行う。
- ④ 入学予定者からの課題等に関する質問や相談については、両専攻の教員が対応して疑問や問題点の整理・解決を支援する。

##### (2) 入学直後の支援

- ① 入学式終了後に新入生ガイダンスを実施する。
  - ア. 教務課から学生としての心構えと目的意識(資格・免許取得)について説明する。
  - イ. 担当教員から専攻カリキュラムと履修登録について説明する。
  - ウ. 学生課から学生支援及び学生相談について説明する。
- ② 入学第3日目から授業を開始し、初回の授業でシラバスをもとに科目の達成課題、学修の取り組み方、学修の評価について担当教員が指導する。
- ③ アセスメント・テストの実施(短大で身に付けさせたい資質・能力を現在どれくらいもっているか確認する)
- ④ 学生課からワークスタディ(校内アルバイト)の募集及び登録について説明会を行う。

#### 2 学生相談の体制(学生の心身の健康への支援)

##### (1) 相談体制

保健センター(校医及び主事)、学生相談室(カウンセラー)、オフィスアワー(全教員)を窓口とする。クラスアドバイザーを含む各専攻、学生課と連携して学生の相談に対応する。

##### (2) 学生の心身の健康のための支援の充実



- ① 学生の健康、学業、進路、学費・経済、アルバイト、人間関係、心の問題等の相談について、学生が相談しやすい窓口を用意している。
- ② 日常的には学生課やクラスアドバイザーが学生の相談に応じ、問題によって専門部署への相談をアドバイスし、必要に応じて仲介の労をとる。
- ③ 学生の学業、進路、人間関係等の問題については、各専攻、学生課、キャリアサポートセンターが積極的に学生にかかわる。
- ④ 学生の健康、学費・経済、心の問題等のプライバシーに留意すべき問題については、保健センター、クラスアドバイザー、カウンセラー、学生課長等の限定したメンバーで協議して対策を講じる。
- ⑤ 各専攻会議や学生課が軸となって学生相談の情報の共有と円滑化を図る。
- ⑥ 校医を兼務する専任教員が、学生の健康診断や健康相談と応急的な治療を行う。
- ⑦ 学寮(女子寮)には寮母が常駐して、寮生の生活支援と生活環境の整備にあたる。

### 3 進路選択に関する支援

- (1) 進学(大学への編入等)については、キャリアサポートセンターと各専攻が学生の相談に応じて、必要な支援やアドバイスを行う。
- (2) 就職については、キャリアサポートセンターと各専攻が学生の相談に応じて、必要な支援やアドバイスを行う。
- (3) 就職に関してのキャリアサポートセンターが行う主な業務は、以下のとおりである。
  - ① 企業等から寄せられた求人票を公開するとともに、収集している採用情報を学生に伝える。
  - ② ハローワークなど外部機関と提携して、求人・採用に関する情報提供と支援を行うとともに、ハローワークの面談等を企画する。
  - ③ ジョブサポーターの来訪指導を実施する。
  - ④ 学生の就職にかかる動機付けのために様々な業種の外部講師の講演会を開催する。
  - ⑤ 就職した卒業生の体験を聞く会を開催する。
  - ⑥ 個人面談を年5～6回実施し、動機付けや情報提供を行う。
- (4) 単位化しているインターンシップについては、各専攻の担当教員が学生の相談に応じて、必要な支援やアドバイスを行う(年間5日の実施で1単位を認定する)。
- (5) 就職試験・編入試験のための対策講座等(履歴書の書き方や面接指導等)や小論文指導を実施する。
- (6) キャリアサポートセンターの専任教職員が常時学生の相談に応じる。
- (7) 「キャリアプラン」等の授業において、社会や職場で力を発揮できるような能力、態度、手法を身に付ける。

## Ⅶ 学修成果にかかわる情報

### 1 年間単位取得状況

平成30(2018)年度 年間単位取得状況

【1年次】

専攻	在籍者数	0～10単位	%	11～20単位	%	21～30単位	%	31～40単位	%	41～50単位	%	51単位以上	%
こども学専攻	33	0	0%	0	0%	0	0%	23	69.7%	10	30.3%	0	0%
栄養専攻	43	0	0%	0	0%	0	0%	17	39.5%	13	30.2%	13	30.2%
合計	76	0	0%	0	0%	0	0%	40	52.6%	23	30.3%	13	17.1%

【2年次】

専攻	在籍者数	0～10単位	%	11～20単位	%	21～30単位	%	31～40単位	%	41～50単位	%	51単位以上	%
こども学専攻	35	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	25	71.4%	10	28.6%
栄養専攻	34	0	0%	0	0%	10	29.4%	24	70.6%	0	0%	0	0%
合計	69	0	0%	0	0%	10	14.5%	24	34.8%	25	36.2%	10	14.5%

※在籍者数は、年度途中の退学者・休学者、科目等履修生を除く。

令和元(2019)年度 年間単位取得状況

【1年次】

専攻	在籍者数	0～10単位	%	11～20単位	%	21～30単位	%	31～40単位	%	41～50単位	%	51単位以上	%
こども学専攻	18	0	0%	0	0%	0	0%	1	5.6%	17	94.4%	0	0%
栄養専攻	35	0	0%	0	0%	0	0%	8	22.9%	13	37.1%	14	40.0%
合計	53	0	0%	0	0%	0	0%	9	17.0%	30	56.6%	14	26.4%

【2年次】

専攻	在籍者数	0～10単位	%	11～20単位	%	21～30単位	%	31～40単位	%	41～50単位	%	51単位以上	%
こども学専攻	31	0	0%	0	0%	0	0%	1	3.2%	2	6.5%	28	90.3%
栄養専攻	43	0	0%	0	0%	26	60.5%	17	39.5%	0	0%	0	0%
合計	74	0	0%	0	0%	26	35.1%	18	24.3%	2	2.7%	28	37.8%

※在籍者数は、年度途中の退学者・休学者、科目等履修生を除く。

### 2 学位取得状況

平成30(2018)年度 学位取得状況

学科・専攻		卒業(修了)者数	学位授与数	学位
生活学科	こども学	35	35	短期大学士(こども学)
	栄養	34	34	短期大学士(栄養学)
合計		69	69	

令和元(2019)年度 学位取得状況

学科・専攻		卒業(修了)者数	学位授与数	学位
生活学科	こども学	31	31	短期大学士(こども学)
	栄養	43	43	短期大学士(栄養学)
合計		74	74	

### 3 卒業後の進路等にかかわる状況

平成30(2018)年度 卒業後の進路等にかかわる状況

専攻	卒業(修了)者数	進学者、就職者（就職率）、その他				
		進学者	就職希望者	就職者	就職率	その他
こども学	35	0	34	34	100%	1
栄養	34	5	28	28	100%	1
合計	69	5	62	62	100%	2

令和元(2019)年度 卒業後の進路等にかかわる状況

専攻	卒業(修了)者数	進学者、就職者（就職率）、その他				
		進学者	就職希望者	就職者	就職率	その他
こども学	31	0	29	29	100%	2
栄養	43	4	39	36	92%	3
合計	74	4	68	65	96%	5